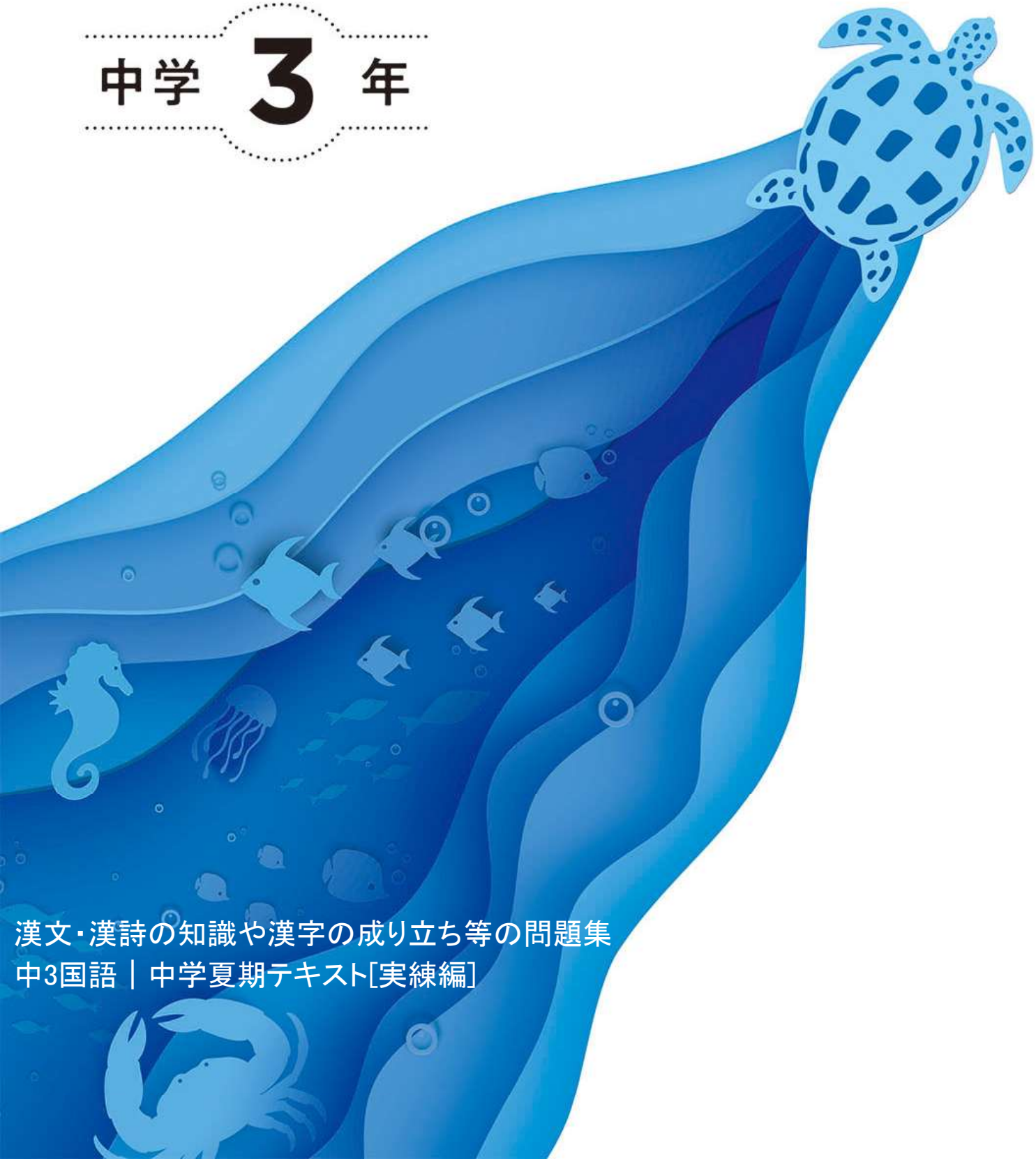
夏期テキスト

実練編

国語

中学 3 年



漢文・漢詩の知識や漢字の成り立ち等の問題集

中3国語 | 中学夏期テキスト[実練編]

第10講座 古典(2) ― 漢文・漢詩の知識

学習日　月　日

基本問題

1 次の漢文と書き下し文を読んで、後の問いに答えなさい。ただし、この文章は、AとBを合わせて一つの話になっています。〈茨城〉

A
宋人或レ得レ玉、獻二諸子*罕。子罕弗レ受。
獻レ玉者曰、「以示二玉人一玉人以爲レ寶也。
故ニ敢ヘテ獻ズトレ之。」

B
子罕曰はく、「我は貪らざるを以て*寶と爲し、爾は玉を以て寶と爲す。若し以て我に與へば、皆寶を喪ふなり。」と。

〈「春秋左氏伝」より〉

（注）宋人＝宋の国の人。　子罕＝人名。　玉人＝玉みがきの職人。
貪る＝欲ばること。　寶と爲す＝宝とみなす。宝と考える。

問1 内容理解　――線①「諸」は何を指しますか。適切な言葉を漢文中から抜き出しなさい。

（　　）

問2 書き下し文　――線②「獻之。」の読み方（書き下し文）を、すべて平仮名で書きなさい。

（　　）

問3 内容理解　子罕はなぜ玉を受け取らなかったのですか。その理由を述べた次の文の□に当てはまる適切な言葉を、十五字以内で書きなさい。
宋人は玉を宝としている。子罕は欲ばらないことを宝としている。したがって、もし子罕が玉を受け取ったならば、□から。

2 次の漢詩を読んで、後の問いに答えなさい。〈如水館高改〉

送二元二使一安西一　王維
渭城朝雨浥二軽塵一
客舎青青柳色A
勧レ君更尽一杯酒
西出二陽関一無二故人一

（注）元二＝辺境を守るために都長安から使者として赴く人。
安西＝現在のウイグル自治区。
渭城＝渭水を隔てて、長安の対岸にあった町。
軽塵＝細かな土ぼこり。　客舎＝旅館。
陽関＝現在の甘粛省敦煌市南西にあった関所。

SAMPLE

問1　漢詩の形式　この漢詩の形式を漢字で書きなさい。

（　　）

問2　押韻　A に入る最も適切な漢字一字を次から選び、記号で答えなさい。

ア　美　　イ　新　　ウ　明　　エ　古

□

問3　書き下し文　――線①を書き下し文に改めて書きなさい。

（　　）

問4　内容理解　都長安から最も遠い場所を漢詩から抜き出しなさい。

（　　）

問5　内容理解　――線②「勧レ君更尽一杯酒」とありますが、どのような気持ちから酒を勧めたのですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　友人は酒を飲むのがとても好きなので、ぜひともその好きな酒を飲ませたかった。

イ　異国の地に行くと酒はもう飲めなくなるので、旅立つ前に酒を飲ませたかった。

ウ　都から離れてしまうと酒を一緒に飲む友人もいなくなってしまうので、酒を飲ませたかった。

エ　酒は悲しみを忘れさせてくれるので、亡くなった人を思う友人をなぐさめるために酒を飲ませたかった。

□

要点のまとめ

1　漢文の特色

漢文を訓読するときには、漢字の左下に返り点をつけ、活用語尾や助詞などを補うために右下に送り仮名をつける。

●返り点の種類

①レ点…下の字からすぐ上の一字へと返る。　3レ2レ1

②一・二（・三）点…二字以上離れた上の字へ返る。　3一二1　2一

③上・（中・）下点…一・二（・三）点のついている部分をはさんでさらに下から上へ返る。　5下3中1　2一4上

●書き下し文…漢文を返り点や送り仮名にしたがって日本語の文に直したものを、書き下し文という。助詞・助動詞に当たる漢字は平仮名に直す、置き字（読まない字）は書かない、などのきまりがある。

2　漢詩の特色

①**形式**…一句の字数と句の数により、「五言絶句」「七言律詩」などと呼ぶ。

・一句が五字…五言詩／一句が七字…七言詩

・四句から成るもの…絶句／八句から成るもの…律詩

②**押韻**（おういん）…偶数句の最後の字を、同じか似た音にすること。「韻をふむ」ともいう。（七言詩では第一句末も原則として韻をふむ。）

例　江碧鳥逾白
　　山青花欲然（zen）
　　今春看又過
　　何日是帰年（nen）
　　〈杜甫（とほ）「絶句」より〉

③**対句**…対照的な内容で、同様の構造の句を対句と呼ぶ。

律詩の第三句と第四句、第五句と第六句は対句にするのが原則。

例　感レ時花濺（そそ）ぎ涙（時に感じては花にも涙を濺ぎ）
　　恨レ別鳥驚レ心（別れを恨んでは鳥にも心を驚かす）
　　〈杜甫「春望」の一部〉

SAMPLE

演習問題

1 次の漢文とその書き下し文を読んで、後の問いに答えなさい。

賈*島 赴*レ 挙 至レ 京、①

騎レ 驢*賦*レ 詩、

得二 僧 推 月 下 門 句一。

欲二 改レ 推 作レ 敲、

引レ 手 作二 推 敲 之 勢一。

②未レ 決、不レ 覚 衝二 大*尹 韓*愈一。

乃*具 言。

愈 曰、敲 字 佳 矣。

遂 並レ 轡 論レ 詩 久レ 之。

〈慶応義塾志木高改〉

賈島挙に赴きて京に至りしとき、

驢に騎りて詩を賦し、

「僧は推す月下の門」の句を得たり。

推すを改めて□、

手を引きて推敲の勢を作す。

未だ決せず、覚えずして大尹韓愈に衝たる。

乃ち具さに言ふ。

愈曰はく、「敲くの字佳し。」と。

遂に轡を並べて詩を論ずること之を久しくす。

〈「唐詩紀事」より〉

（注）賈島＝（七七九～八四三年）唐代の詩人。
赴挙＝官吏登用試験である科挙の受験をしに行く。
驢＝ロバ。
賦詩＝詩をつくる。
大尹＝都の長官。
韓愈＝（七六八～八二四年）唐代の政治家・文学者。
乃＝そこで。

問1 古典常識 ——線①「京」は都のことです。その都の名前を漢字二字で書きなさい。

（　　）

問2 内容理解 ——線②「未決」とありますが、何が「未決」なのかを、三十字以内で説明しなさい。

問3 書き下し文 書き下し文中の□に入る適切な語句を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 作さんと欲して敲き
イ 敲くと作さんと欲して
ウ 作り敲かんと欲して
エ 作ると敲かんと欲して

□

問4 内容理解 問題文の内容から、故事成語として「推敲」が用いられるようになりましたが、その意味として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 物事の最も重要な所に手を入れて、最後の仕上げをすること。
イ 違いはあるが、本質的には同じであること。
ウ 同士が互いに励まし合って、学問や人格の向上をはかること。
エ 詩文の字句をよく練り、よりよいものにすること。

□

SAMPLE

2 **次の漢詩を読んで、後の問いに答えなさい。**　〈東洋大附姫路高改〉

（この漢詩は、長安（中国の古都）で捕らわれている杜甫が、夜空に輝く美しい月を眺めながら、獄中で一人寂しく詠んだものである。妻は鄜州（長安からはるか北に位置する地）で幼い子供たちと生活している。）

①今夜鄜州ノ月
②閨中只独リ A
③遥ニあはレム 隣小児女ノ
④未ダ解レ憶ヲ 長安ヲ一
⑤香霧雲鬟湿ヒ
⑥清輝玉臂寒カラン
⑦何時カ倚リ虚幌ニ
⑧双ビ照サレテ 涙痕乾カン

①今夜（この長安と同じように）鄜州を照らしている月を
②私の妻は寝室からたった独りで見ていることだろう。
③［　　］
④（かわいそうに……幼い子供たちは）長安で捕らえられている私の身を案じることさえ、まだできないのだ。
⑤かぐわしい霧に濡れてお前の黒髪は潤い
⑥清らかな月の光に照らされて、玉のように美しいお前の腕は寒々としていることだろう。
⑦いつになったら、窓に掛けてある日よけの布に寄り添いながら
⑧夫婦二人で月の光を浴びて、涙の跡を乾かすことができるのだろうか。

〈杜甫「月夜」より〉

問1　漢詩の形式　この詩の形式として適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア　五言絶句　　イ　五言律詩　　ウ　五言古詩
エ　七言絶句　　オ　七言律詩

［　　］

問2　漢詩の知識　A を補うのに適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　思　　イ　居　　ウ　暖　　エ　望　　オ　看

［　　］

問3　内容理解　③句の意味として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　幼い子供たちとは二度と会うことができないことを残念に思う。
イ　幼い子供たちと私が遠く離れ離れになっていることを悔しく思う。
ウ　幼い子供たちのことを、遠く離れたところからいとおしく思う。
エ　はるか遠くにいる幼い子供たちと、もうすぐ会えることをうれしく思う。

［　　］

問4　漢詩の知識　⑤句と対句になっている句の番号を書きなさい。

［　　］

問5　返り点　⑦句の書き下し文は「何れの時か虚幌に倚り」ですが、「倚」につく返り点として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　一　　イ　二　　ウ　レ　　エ　レ

［　　］

問6　心情理解　この詩に込められた作者の思いとして、最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　自分への怒り　　イ　家族への愛情
ウ　敵への恨み　　エ　未来への失望

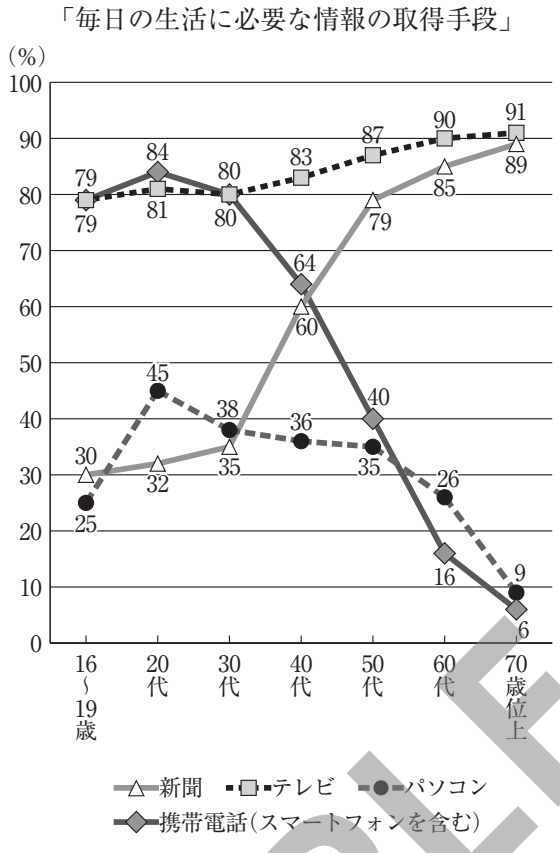
［　　］

SAMPLE

補講 コミュニケーション・表現

学習日　月　日

▼▽▼ 次のグラフは、十六歳以上の日本人を対象として、「毎日の生活に必要な情報を何から得ているか」を年代別に調査した結果の一部を表しています。このグラフを見て気づいたことと、そのことについてのあなたの考えや意見を、後の〈条件〉にしたがって書きなさい。〈福島〉



(文化庁「平成27年度　国語に関する世論調査」により作成)

〈条件〉
① 二段落構成として、前段ではグラフを見て気づいたことを書き、後段ではそのことについてのあなたの考えや意見を書くこと。
② 全体を百五十字以上二百字以内でまとめること。
③ 氏名は書かないで、本文から書き始めること。
④ 原稿用紙の使い方にしたがって、文字や仮名遣いなどを正しく書き、漢字を適切に使うこと。

SAMPLE

言語 1 漢字の成り立ち・部首

漢字の読み書き 次の——線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 順風満帆な人生。（　　）
② 五月雨が降り注ぐ。（　　）
③ 冊子を頒布する。（　　）
④ 人の話を遮る。（　　）
⑤ 潔い決断をする。（　　）
⑥ 素描の練習をする。（　　）
⑦ 追跡から逃れる。（　　）
⑧ 風情のある庭。（　　）
⑨ 規制を緩和する。（　　）
⑩ 廉価な衣料品。（　　）
⑪ 精進料理を食べる。（　　）
⑫ 世の安寧を祈る。（　　）
⑬ 含蓄のある言葉。（　　）
⑭ 議長を委嘱する。（　　）
⑮ 道端に咲く花。（　　）
⑯ イガイな展開。（　　）
⑰ 偉大なコウセキ。（　　）
⑱ タンジョウを祝う。（　　）
⑲ パソコンのソウサ。（　　）
⑳ 少しの時間がオシイ。（　　）
㉑ ゴカイを受ける。（　　）
㉒ 時代がスイイする。（　　）
㉓ 気持ちがユレル。（　　）
㉔ センモン学校に通う。（　　）
㉕ センレンされた文章。（　　）
㉖ ケンキョな姿勢。（　　）
㉗ ビルがリンリツする。（　　）
㉘ イサンを分配する。（　　）
㉙ 読書にボットウする。（　　）
㉚ 塩分のカゲンをする。（　　）

1 漢字の成り立ち　次の漢字と同じ成り立ちの漢字を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 拍 □　② 馬 □
③ 天 □　④ 名 □

ア 雨　イ 二　ウ 伏　エ 訂

2 部首　次の漢字の部首の名前を、平仮名で書きなさい。

① 請（　　）　② 藩（　　）
③ 励（　　）　④ 赴（　　）
⑤ 想（　　）　⑥ 疾（　　）
⑦ 粒（　　）　⑧ 閲（　　）
⑨ 欺（　　）　⑩ 衝（　　）

3 部首　次の漢字の部首の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 腹 □　② 濁 □
③ 鎖 □　④ 傷 □
⑤ 室 □　⑥ 熟 □

ア 金属に関係がある。
イ 水や液体に関係がある。
ウ 住居に関係がある。
エ 火や明るさに関係がある。
オ 身体に関係がある。
カ 人間に関係がある。

SAMPLE

言語 2 画数・筆順・書写

漢字の読み書き 次の——線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 幸せを享受する。（　　）
② 遺漏なく書き記す。（　　）
③ 改善の兆しが見える。（　　）
④ 考えを示唆する。（　　）
⑤ 意匠を凝らす。（　　）
⑥ 煩わしい用事。（　　）
⑦ 優雅な所作。（　　）
⑧ 便宜を図る。（　　）
⑨ 任務を遂行する。（　　）
⑩ 泰然自若とする。（　　）
⑪ 話が弾む。（　　）
⑫ 条約を批准する。（　　）
⑬ 安穏と暮らす。（　　）
⑭ 暫定で順位をつける。（　　）
⑮ 夏祭りを催す。（　　）
⑯ 江戸（えど）文化のテンケイ。（　　）
⑰ 感情がコウサクする。（　　）
⑱ チツジョを乱す。（　　）
⑲ セマイ敷地。（　　）
⑳ 不動産業をイトナム。（　　）
㉑ 味がウスイ。（　　）
㉒ キョクタンな意見。（　　）
㉓ カコクな訓練をする。（　　）
㉔ ショウジュンが合う。（　　）
㉕ 芸術をソウゾウする。（　　）
㉖ ソッチョクな意見。（　　）
㉗ 手当てをホドコス。（　　）
㉘ 過度のキンチョウ。（　　）
㉙ 視力がオトロエル。（　　）
㉚ レンメンと続く。（　　）

1 画数　次の漢字の総画数を、算用数字で答えなさい。

① 委 □　② 負 □　③ 表 □
④ 破 □　⑤ 選 □　⑥ 郵 □

2 画数　次の漢字を画数の少ない順に並べ、記号で答えなさい。

ア 医　イ 建　ウ 両　エ 官

□ → □ → □ → □

3 筆順　次の漢字の黒い部分は何画目に書きますか。算用数字で答えなさい。

① 吸 □　② 密 □　③ 我 □
④ 片 □　⑤ 収 □　⑥ 若 □

4 書写　次の漢字を行書で書いたものとして適切なものを後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 待　ア 時　イ 待　ウ 侍　エ 持　□
② 観　ア 歓　イ 勧　ウ 親　エ 観　□
③ 功　ア 功　イ 坑　ウ 抗　エ 巧　□
④ 慕　ア 墓　イ 募　ウ 慕　エ 暮　□

SAMPLE

言語 3 同音異字・同訓異字・同音異義語

漢字の読み書き 次の——線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 相手を威嚇する。（　　）
② 理不尽な要望に憤る。（　　）
③ 心身を鍛える。（　　）
④ 森林の伐採が進む。（　　）
⑤ 流れが渦を巻く。（　　）
⑥ 和洋折衷の料理。（　　）
⑦ 敵の計略に陥る。（　　）
⑧ 決定事項を覆す。（　　）
⑨ 抗議の矢面に立つ。（　　）
⑩ 居丈高に振る舞う。（　　）
⑪ 敵の目を欺く。（　　）
⑫ 健やかな生活。（　　）
⑬ 自縄自縛の状態。（　　）
⑭ 子犬と戯れる。（　　）
⑮ 議長を罷免する。（　　）
⑯ 審査のタイショウ。（　　）
⑰ 新聞にケイサイする。（　　）
⑱ カジョウな装飾。（　　）
⑲ コドクに耐える。（　　）
⑳ 神をスウハイする。（　　）
㉑ 賞金をカクトクする。（　　）
㉒ 柔和なインショウ。（　　）
㉓ タクミな文章構成。（　　）
㉔ 固定ガイネン。（　　）
㉕ 同じ話題にアキル。（　　）
㉖ 値段のコウショウ。（　　）
㉗ トクイな才能をもつ。（　　）
㉘ 貿易マサツが起こる。（　　）
㉙ 聴衆の大カンセイ。（　　）
㉚ オロカな行動に出る。（　　）

1 **同音異字** 次の——線部と同じ漢字を使うものを後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 事件にカンヨする。
ア ヨダンを許さない。　イ ヨインに浸る。
ウ 卒業証書のジュヨ。　エ 銀行にヨキンする。
（　　）

② 先生にホウコクする。
ア 問題をホウチする。　イ ニュースのソクホウ。
ウ 病人をカイホウする。　エ 友人の家をホウモンする。
（　　）

2 **同訓異字** 次の□に当てはまる漢字を書きなさい。

① A □かい一日。（あたた）　B □かいスープ。（あたた）

② A 空を□ぶ。（と）　B 対岸に□ぶ。（と）

3 **同音異義語** 次の□に当てはまる漢字を書きなさい。

① A 議論が□線をたどる。（へい こう）
B □感覚を保つ。（へい こう）
C 自転車と□して走る。（へい こう）

② A 利益を□する。（ついきゅう）
B 真理を□する。（ついきゅう）
C 責任を□する。（ついきゅう）

SAMPLE

言語 4 熟語の構成・三字熟語・四字熟語

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 大臣を更迭する。（　　）
② 川の水が澄む。（　　）
③ 手柄を吹聴する。（　　）
④ 料理に凝る。（　　）
⑤ 新記録に挑む。（　　）
⑥ 蛇口から滴が落ちる。（　　）
⑦ 逐次発表する。（　　）
⑧ 夏草が繁茂する。（　　）
⑨ 眠気が襲う。（　　）
⑩ たこ糸を手繰る。（　　）
⑪ 憩いの場に集う。（　　）
⑫ 意気地がない。（　　）
⑬ 悪事を糾弾する。（　　）
⑭ 従業員を雇う。（　　）
⑮ 死者を悼む。（　　）
⑯ 技をケイショウする。（　　）
⑰ ガイトウで挨拶する。（　　）
⑱ 湯をアビル。（　　）
⑲ 大きなギセイを伴う。（　　）
⑳ 馬がカケル。（　　）
㉑ 汗がタレル。（　　）
㉒ 荷物にマギレル。（　　）
㉓ 楽器をカナデル。（　　）
㉔ ガマンを強いる。（　　）
㉕ 小舟がタダヨウ。（　　）
㉖ メンドウな作業。（　　）
㉗ 魅力にトボシイ。（　　）
㉘ コウハイした村。（　　）
㉙ 仕事のキバンを築く。（　　）
㉚ 援助をコバム。（　　）

1 **熟語の構成** 次の熟語と同じ構成の熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 独占　② 消灯　③ 追試　④ 伸縮
⑤ 建築　⑥ 深々　⑦ 無名　⑧ 県営

ア 脈々　イ 卒業　ウ 不運　エ 競争
オ 地震　カ 巧拙　キ 激減　ク 特訓

① □　② □　③ □　④ □
⑤ □　⑥ □　⑦ □　⑧ □

2 **三字熟語** 次の□に「的・性・化・然」のいずれかを書き入れて、三字熟語を完成させなさい。（同じ漢字は一度しか使えません。）

① 自由□　② 紳士□　③ 積極□　④ 可燃□

3 **四字熟語** 次の四字熟語の、Ⅰ…□に当てはまる漢字を書きなさい。また、Ⅱ…その四字熟語の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① □刀直入　② 言語□断
③ 絶□絶命　④ 無我□中

ア あることに一生懸命打ち込むこと。
イ 遠回しではなく、ずばり本題を話すこと。
ウ 逃れられない切羽詰まった状態にあること。
エ 言葉に表せないほどひどいこと。

① Ⅰ □　Ⅱ □
② Ⅰ □　Ⅱ □
③ Ⅰ □　Ⅱ □
④ Ⅰ □　Ⅱ □

SAMPLE

言語 5 類義語・対義語

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 生活態度を戒める。（　　）
② 漸次対応する。（　　）
③ 市井の人々の暮らし。（　　）
④ 彼我の力に差がある。（　　）
⑤ 穏やかな口調で話す。（　　）
⑥ 平静を装う。（　　）
⑦ 幼い子を慈しむ。（　　）
⑧ 願いが成就する。（　　）
⑨ 伝統芸能が廃れる。（　　）
⑩ 知己を得る。（　　）
⑪ 常識を逸脱する。（　　）
⑫ 名人技に仰天する。（　　）
⑬ 国会が紛糾する。（　　）
⑭ 安定した生活を営む。（　　）
⑮ 稚拙な考え方。（　　）
⑯ タンテキに説明する。（　　）
⑰ ユカイな友達。（　　）
⑱ 新たなリョウイキ。（　　）
⑲ ケンチョな傾向。（　　）
⑳ グウゼン街で出会う。（　　）
㉑ 絵にカンシンをもつ。（　　）
㉒ 勝利をカクシンする。（　　）
㉓ コウリツを上げる。（　　）
㉔ 入部をススメル。（　　）
㉕ 言動にコンワクする。（　　）
㉖ ごみをハイジョする。（　　）
㉗ 臓器をイショクする。（　　）
㉘ 外出に母をトモナウ。（　　）
㉙ 遅刻してアワテル。（　　）
㉚ 糸がカラム。（　　）

1 類義語 次の言葉の類義語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 案外　② 我慢　③ 原因　④ 苦境
⑤ 風潮　⑥ 専念　⑦ 対等　⑧ 合格

ア 理由　イ 及第　ウ 互角　エ 傾向　オ 平等
カ 意外　キ 以外　ク 没頭　ケ 忍耐　コ 逆境

① □　② □　③ □　④ □
⑤ □　⑥ □　⑦ □　⑧ □

2 対義語 次の言葉の対義語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 得意　② 敏感　③ 勤勉

ア 任意　イ 不意　ウ 本意　エ 失意
ア 痛感　イ 反感　ウ 鈍感　エ 雑感
ア 怠惰　イ 無職　ウ 横暴　エ 惰性

□　□　□

3 対義語 次の言葉の対義語を、漢字二字で書きなさい。

① 単純 ↕ □　② 淡泊 ↕ □
③ 利益 ↕ □　④ 総合 ↕ □
⑤ 発展 ↕ □　⑥ 疎遠 ↕ □
⑦ 理論 ↕ □　⑧ 過失 ↕ □

SAMPLE

言語 6 慣用句・ことわざ・故事成語

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 夕食を賄う。（　　）
② 荷物の中に埋没する。（　　）
③ 依頼を承る。（　　）
④ 血眼になって探す。（　　）
⑤ 機嫌を損なう。（　　）
⑥ 花束を抱える。（　　）
⑦ 風で旗が翻る。（　　）
⑧ 人生の岐路に立つ。（　　）
⑨ 諮問会議にかける。（　　）
⑩ 厳かな雰囲気。（　　）
⑪ 先代の技を踏襲する。（　　）
⑫ 粒子の細かい砂。（　　）
⑬ 選手団の一行。（　　）
⑭ 年齢を偽る。（　　）
⑮ 学校の裏の雑木林。（　　）
⑯ カンゲイの意を示す。（　　）
⑰ 誤りをシテキする。（　　）
⑱ 教授のコウギをきく。（　　）
⑲ 空気がカンソウする。（　　）
⑳ ナメラカな斜面。（　　）
㉑ 危険をサッチする。（　　）
㉒ 決勝戦にノゾム。（　　）
㉓ 町がフッコウする。（　　）
㉔ コユウ名詞で呼ぶ。（　　）
㉕ ヨウイに解けない。（　　）
㉖ ゲンミツに審査する。（　　）
㉗ 大雨をケイカイする。（　　）
㉘ 傷をチリョウする。（　　）
㉙ ゴラクに乏しい町。（　　）
㉚ カンタンに説明する。（　　）

1 **慣用句** 次の□に体の一部を表す漢字一字を書き入れ、慣用句を完成させなさい。また、その慣用句の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① □がない　② □が広い
③ □が折れる　④ □が低い

ア 交際範囲が広い。
イ とても好きだ。
ウ 態度がへりくだっている。
エ 苦労する。

2 **ことわざ** 次のことわざの意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 情けは人のためならず　② 朱に交われば赤くなる
③ 能ある鷹（たか）は爪を隠す　④ 帯に短したすきに長し

ア 中途半端で役に立たない。
イ 人に親切にしておけば、必ずよい報いがある。
ウ 真に実力のある者は、やたらにそれを現さない。
エ 人は付き合う友達によって、よくも悪くもなる。

① □　② □　③ □　④ □

3 **故事成語** 次の故事成語の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 五十歩百歩　② 大器晩成
③ 漁夫の利　④ 蛇足

ア 大人物は立派になるのに時間がかかること。
イ 余計なもの。
ウ あまり差がないこと。
エ 両者が争う間に、第三者が得をすること。

① □　② □　③ □　④ □

SAMPLE

言語 7 言葉の単位・文の組み立て

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 時間を費やす。（　　）
② 有為転変の世の中。（　　）
③ 緊急の措置を取る。（　　）
④ 返答を促す。（　　）
⑤ 法を遵守する。（　　）
⑥ 中枢となる機関。（　　）
⑦ 一切連絡を取らない。（　　）
⑧ うわさが流布する。（　　）
⑨ 酒を醸す。（　　）
⑩ 心情を吐露する。（　　）
⑪ 人混みに紛れる。（　　）
⑫ 犯罪が頻発する。（　　）
⑬ 琴線に触れる。（　　）
⑭ 協力を拒む。（　　）
⑮ 大将の器。（　　）
⑯ 物理学のケンイ。（　　）
⑰ 話すキカイをもつ。（　　）
⑱ 成長のカテイ。（　　）
⑲ ごみをステル。（　　）
⑳ 進行をサマタゲル。（　　）
㉑ 行動にカンシンする。（　　）
㉒ 物事のコンカン。（　　）
㉓ 組織をコウチクする。（　　）
㉔ 手に汗をニギル。（　　）
㉕ 店のカンバン。（　　）
㉖ ナツカシイ写真。（　　）
㉗ リクツが通る。（　　）
㉘ 英語をホンヤクする。（　　）
㉙ 結論にイタル。（　　）
㉚ 観客がサットウする。（　　）

1 **言葉の単位** 次の各文について、Ⅰ…文節の数、Ⅱ…単語の数を、算用数字でそれぞれ答えなさい。

① 絵の具で紅葉する山々を描いた。　Ⅰ［　］　Ⅱ［　］
② 来年には学校の校舎を建て直すらしい。　Ⅰ［　］　Ⅱ［　］

2 **文の組み立て** 次の――線部が修飾している文節を、それぞれ一つずつ抜き出しなさい。

① 朝起きて、まずカーテンを開ける。（　　）
② 五月はあまり雨が降らないそうだ。（　　）
③ 象のつぶらなひとみがかわいい。（　　）

3 **文節と文節の関係** 次の――線を付けた文節と文節の関係を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 魚が 群れに なって 泳いで いる。［　］
② 約束して いた ことを 急に 思い出した。［　］
③ 遠くで サイレンが 鳴る。［　］
④ 行くか 帰るか 考えて いる。［　］

ア 主語・述語の関係　イ 修飾・被修飾の関係
ウ 並立の関係　エ 補助の関係

ヒント
3 **主語・述語の関係**…「何が―どうする」などを表す関係。
修飾・被修飾の関係…「何を―どうする」などを表す関係。
並立の関係…文節と文節が対等に並ぶ関係。
補助の関係…下の文節が上の文節に補助的な意味を付け加えている関係。

SAMPLE

言語 8 単語の分類・自立語

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 観光地を巡る。（　　）
② 不得手な種目。（　　）
③ 金具を鋳造する。（　　）
④ 早起きを励行する。（　　）
⑤ 緩慢な動作。（　　）
⑥ 生徒を諭す。（　　）
⑦ 服の破れを繕う。（　　）
⑧ 努力を怠る。（　　）
⑨ 経済的に潤う。（　　）
⑩ 失言を悔いる。（　　）
⑪ 焦燥感に駆られる。（　　）
⑫ 敗者を慰める。（　　）
⑬ 一斉に退出する。（　　）
⑭ 知人に会釈する。（　　）
⑮ 代替となる食料。（　　）
⑯ 定員のワクを設ける。（　　）
⑰ 事故をサケル。（　　）
⑱ 病気をバイカイする。（　　）
⑲ 野生動物のセイタイ。（　　）
⑳ 入試をブンセキする。（　　）
㉑ ケンメイに走る。（　　）
㉒ ギョウセキを残す。（　　）
㉓ 旅先にタイザイする。（　　）
㉔ 観客の目をウバウ。（　　）
㉕ 事態のシュウシュウ。（　　）
㉖ スコヤカに育つ。（　　）
㉗ シショウを来す。（　　）
㉘ 現場をカントクする。（　　）
㉙ 不注意にキインする。（　　）
㉚ 役割をニナウ。（　　）

1 単語の分類　次の各文の自立語に――線、付属語に〜〜〜線を付けなさい。

① まだ確かなことはわからない。
② おや、黒い手袋が片方落ちているぞ。

2 品詞　次の――線部の品詞名を、それぞれ漢字で書きなさい。

① しかし、予想は外れた。（　　）
② 残念なお知らせがある。（　　）
③ 包丁でたまねぎを切った。（　　）
④ 弟は文句ばかり言う。（　　）
⑤ さっそく電話をかけた。（　　）
⑥ ねえ、何があったの。（　　）
⑦ 一人で起きられる。（　　）
⑧ 重ければ、僕が持とう。（　　）
⑨ 三日で本を読んだ。（　　）
⑩ おかしなうわさを耳にする。（　　）

3 品詞　次の――線部のうち、他と品詞が異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 室内から、陽気な歌声が聞こえてくる。
イ 今日は、春らしい陽気だ。
ウ いいことでもあったのか、姉は陽気だった。
エ 音楽に合わせて、陽気に踊る。

（　　）

ヒント

1 単語の分類…自立語とは、単独で文節を作ることができる単語。必ず一文節に一つある。付属語とは、単独で文節を作ることができない単語。一つの文節にないこともあれば、複数あることもある。

SAMPLE

言語 9 用言

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 精神力を培う。（　　）
② 体裁を整える。（　　）
③ 均衡を保つ。（　　）
④ 将来を嘱望される。（　　）
⑤ 目標を掲げる。（　　）
⑥ 現状を憂える。（　　）
⑦ 発言を慎む。（　　）
⑧ 任地に赴く。（　　）
⑨ 幼少時代の逸話。（　　）
⑩ 携帯電話が普及する。（　　）
⑪ 哀悼の意を表す。（　　）
⑫ 恩賞を賜る。（　　）
⑬ 厄介な問題。（　　）
⑭ 試験に臨む。（　　）
⑮ 人の気配を感じる。（　　）
⑯ 挨拶をテッテイする。（　　）
⑰ ケッカン品を買う。（　　）
⑱ ジュクレンした技術。（　　）
⑲ 雨水がシントウする。（　　）
⑳ ゼッタイに合格する。（　　）
㉑ 人事をサッシンする。（　　）
㉒ ヒフに傷が付く。（　　）
㉓ 勝利にコウケンする。（　　）
㉔ ショウゲキを受ける。（　　）
㉕ キョウシュクする。（　　）
㉖ シュウチの事実。（　　）
㉗ ムジュンを抱える。（　　）
㉘ 事例をアゲル。（　　）
㉙ エライ人物の伝記。（　　）
㉚ 混雑がカンワする。（　　）

1 動詞 次の――線部の動詞について、後の表を完成させなさい。

① 真っ赤ないちごを食べます。
② 明日は七時に起きよう。
③ 今から走れば間に合うだろう。
④ 毎日二時間練習しろ。

	Ⅰ 活用の種類	Ⅱ 活用形
①		
②		
③		
④		

2 形容詞・形容動詞 次の各文には、形容詞または形容動詞が一つずつ含まれています。Ⅰ…抜き出して、Ⅱ…品詞名、Ⅲ…活用形をそれぞれ書きなさい。

① 実験に必要な材料が全部そろった。
② 小さくなった洋服を妹にあげる。
③ コーチが生徒を熱心に指導する。

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
①			
②			
③			

ヒント
1 動詞…動詞の活用の種類には、五段活用、上一段活用、下一段活用、カ行変格活用、サ行変格活用がある。2 形容詞…言い切りの形が「い」になる。形容動詞…言い切りの形が「だ・です」になる。

SAMPLE

言語 10 付属語

漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。

① 厳しい口調で叱る。（　　）
② 名曲を奏でる。（　　）
③ 功績を顕彰する。（　　）
④ 文章の巧拙。（　　）
⑤ 作業が滞る。（　　）
⑥ 参加者を募る。（　　）
⑦ 兄は筆無精だ。（　　）
⑧ 匿名で意見を述べる。（　　）
⑨ 相反する考えをもつ。（　　）
⑩ 否応なしに任される。（　　）
⑪ 思い出に浸る。（　　）
⑫ 陳腐な表現。（　　）
⑬ 暑さが和らぐ。（　　）
⑭ 水を所望する。（　　）
⑮ 果実が熟れる。（　　）
⑯ アザヤカな色彩。（　　）
⑰ 世の中のフウチョウ。（　　）
⑱ 建物をハカイする。（　　）
⑲ 気がユルム。（　　）
⑳ ビミョウにずれる。（　　）
㉑ 流行がスタレル。（　　）
㉒ 森林をバッサイする。（　　）
㉓ ケッサクを生み出す。（　　）
㉔ ザンコクな結末。（　　）
㉕ キョウレツな香り。（　　）
㉖ 業務をスイコウする。（　　）
㉗ 犯人をコウソクする。（　　）
㉘ キイな印象を与える。（　　）
㉙ エンカツに進める。（　　）
㉚ 重機のソウジュウ。（　　）

1 付属語　次の文の助動詞を○、助詞を□で囲みなさい。

彼はバス停まで急いで走っていったが、おそらく間に合うまい。

2 助詞　次の――線部の格助詞の働きを後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① テレビの電源を切る。　② 買うの買わないのと騒がしい。
③ 円安のもたらした効果。　④ このかばんは私のだ。

ア 主語を示す　イ 連体修飾語を示す
ウ 並立の関係を示す　エ 体言の代用

① □　② □　③ □　④ □

3 助動詞　次の――線部の助動詞の意味を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① A 安心して任せられる。　B 先生が間もなく教室に来られる。
C 係員に名前を呼ばれる。　D 昔のことが思い出される。

ア 受け身　イ 可能　ウ 自発　エ 尊敬

② A 今、宿題を済ませたところだ。　B 壁にかかったポスターを見る。
C 昨夜は焼き肉を食べた。　D 開始の時間は三時だったね。

ア 過去　イ 完了　ウ 存続　エ 確認

A □　B □　C □　D □

ヒント

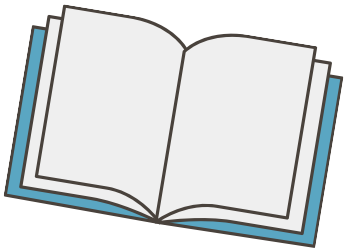
1 付属語…付属語のうち、活用するのが助動詞、活用しないのが助詞。
3 助動詞…主に用言や他の助動詞に付いて、意味を付け加える。意味が複数ある助動詞があるので、意味の識別がよく出題される。

SAMPLE

紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

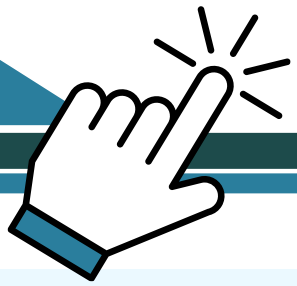
塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers'Site へのご登録で、全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers'Site 会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ

最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け

各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案

※Bunri Teachers' Siteは，塾・学校の先生方のための情報サイトです。
ユーザー登録していただくことで，会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム
招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合せ下さい。

資料ご請求フォーム
弊社教材カタログ、教材やセミナーの
最新情報をお手元にお届けします！

BUNRI